

総 合 整 備 計 画 書

石川県鳳珠郡能登町 猪平・俵倉 辺地
(辺地の人口 58 人)
(辺地の面積 6.7 ㎥)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称 鳳珠郡能登町字 猪平、俵倉
(2) 地域の中心の位置 鳳珠郡能登町字 俵倉5字80番地
(3) 辺地度数 201 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。
町道については、地域住民が能登空港へ向かうアクセス道路としての役割や隣接する他の集落へ移動するための生活道路であるが、幅員が狭小でカーブが多く、路面等の傷みも著しいため、早急に改良を行う必要がある。
林道については、森林の適正な維持管理や効率的な林業経営を展開していくうえで、林道網整備が必要不可欠である。林業経営の安定化を図り、森林の有する公益的機能が発揮されるよう整備する必要がある。
飲用水供給施設については、地区住民にとって必要不可欠な生活基盤施設であるが、施設や設備の老朽化が進行しているため、施設改修を行う必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の 予 定 額
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔交通通信〕 町 道	能登町	178,804	114,076	64,728	64,500
〔交通通信〕 林 道	能登町	4,540	2,720	1,820	1,800
〔厚生施設〕 飲用水供給施設	能登町	12,474	0	12,474	12,400
合 計		195,818	116,796	79,022	78,700

総 合 整 備 計 画 書

石川県鳳珠郡能登町	宮地	辺地
(辺地の人口	92	人)
(辺地の面積	7.9	km ²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称

鳳珠郡能登町字 宮地
- (2) 地域の中心の位置

鳳珠郡能登町字 宮地16字230番地1
- (3) 辺地度点数

197 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。
町道については、地域住民が隣接する他の集落へ移動するための生活道路であるが、幅員が狭小でカーブが多く車両通行に支障をきたしていることから、改良により通行車両及び歩行者の危険性を解消し、生活道路としての利便性の向上を図る必要がある。
消防施設については、消防水利が不足している地区であり、消防水利充足率の向上及び防火体制の強化を図るため、耐震性貯水槽の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一 般 財 源 の うち辺地対策 事 業 債 の 予 定 額
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔交通通信施設〕 町 道	能登町	5,000	2,500	2,500	2,500
〔厚生施設〕 消防施設	能登町	13,000	2,743	10,257	10,200
合	計	18,000	5,243	12,757	12,700

総 合 整 備 計 画 書

石川県鳳珠郡能登町 大箱・北河内 辺地

(辺地の人口 97 人)

(辺地の面積 14.7 ㎡)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称
- 鳳珠郡能登町字 大箱、北河内
- (2) 地域の中心の位置
- 鳳珠郡能登町字 大箱イ部101番地
- (3) 辺地度数
- 124 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。

町道については、地域住民が隣接する他の集落へ移動するための生活道路であるが、幅員が狭小でカーブが多く車両通行に支障をきたしていることから、改良により通行車両の危険性を解消し、生活道路としての利便性の向上を図る必要がある。

林道については、森林の適正な維持管理や効率的な林業経営を展開していくうえで、林道網整備が必要不可欠である。林業経営の安定化を図り、森林の有する公益的機能が発揮されるよう整備する必要がある。

農業経営近代化施設については、地理的条件により大型機械の導入がままならず、生産性向上、低コスト化営農の阻害要因になっており、農業基盤整備を行うことで、耕作放棄地防止、環境条件・生産者意欲の向上を図り、地区の活性化につながる。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
施設名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔交通通信施設〕町 道	能登町	20,000	10,000	10,000	10,000
〔交通通信施設〕林 道	能登町	7,070	4,240	2,830	2,800
〔産業振興施設〕 農林漁業経営近代化施設	石川県	14,500	0	14,500	14,500
合 計		41,570	14,240	27,330	27,300

総 合 整 備 計 画 書

石川県鳳珠郡能登町	瑞穂	辺地
(辺地の人口	191	人)
(辺地の面積	6.1	km ²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称

鳳珠郡能登町字 瑞穂
- (2) 地域の中心の位置

鳳珠郡能登町字 瑞穂院10字134番地1
- (3) 辺地度数

127 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該地区は、中心部に国道249号が通っており、その国道沿いに民家や耕地が集まっている地域である。

農業経営近代化施設については、地理的条件により大型機械の導入がままならず、生産性向上、低コスト化営農の阻害要因になっており、農業基盤整備を行うことで、耕作放棄地防止、環境条件・生産者意識の向上を図り、地区の活性化につながる。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
施設名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔産業振興施設〕 農林漁業経営近代化施設	石川県	50,700	0	50,700	50,700
合 計		50,700	0	50,700	50,700

総 合 整 備 計 画 書

石川県鳳珠郡能登町 柏木・太田原・鮭尾 辺地

(辺地の人口 104 人)

(辺地の面積 14.1 km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称 鳳珠郡能登町字 柏木、太田原、鮭尾
- (2) 地域の中心の位置 鳳珠郡能登町字 太田原16字28番地
- (3) 辺地度数 208 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。

橋りょうについては、橋梁長寿命化計画に基づく修繕を行い、橋りょうの長寿命化と維持管理のコスト削減を図る。

飲用水供給施設については、地区住民にとって必要不可欠な生活基盤施設であるが、施設や設備の老朽化が進行しているため、施設改修を行う必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一 般 財 源 の う ち 辺 地 対 策 事 業 債 の 予 定 額
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔交通通信施設〕 橋りょう	能登町	15,000	9,570	5,430	5,400
〔厚生施設〕 飲用水供給施設	能登町	1,000	200	800	800
合 計		16,000	9,770	6,230	6,200

総 合 整 備 計 画 書

石川県鳳珠郡能登町 山田 辺地
(辺地の人口 73 人)
(辺地の面積 2.9 km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町または字の名称 鳳珠郡能登町字 山田
(2) 地域の中心の位置 鳳珠郡能登町字 山田1田9番地1
(3) 辺地度数 141 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、山間へき地に位置し、過疎化が進んでいる地域である。
農業経営近代化施設については、地理的条件により大型機械の導入がままならず、生産性向上、低コスト化営農の阻害要因になっており、農業基盤整備を行うことで、耕作放棄地防止、環境条件・生産者意識の向上を図り、地区の活性化につながる。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度～令和7年度までの5年間

(単位：千円)

区 分		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予 定 額
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源	
〔産業振興施設〕 農林漁業経営近代化施設	石川県	45,750	15,250	30,500	30,500
合 計		45,750	15,250	30,500	30,500